静岡県労働金庫



2026年９月期

2026 DISCLOSURE

静岡ろうきんレポート

2026年版 静岡ろうきん
DISCLOSURE はこちら
（2025.4～2026.3）

静岡ろうきんの現況 半期DISCLOSURE 2026

静岡県労働金庫

2026.4.1～2026.9.30

当金庫は、はたらく人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関として、皆様からの信頼にお応えするために健全経営に努めています。本ディスクロージャーは、直近の経営内容をより多くの皆様に知っていただくため、2026年9月末時点の経営情報を取りまとめ、自主的にご報告するものです。

中期計画（2024年度～2026年度）
縁 en
はたらく人とその家族のしあわせづくりをお手伝い

ろうきんの基本姿勢

目的	運営	運用
ろうきんは、はたらく仲間がつくった福祉金融機関です。	ろうきんは、営利を目的としない金融機関です。	ろうきんは、生活者本位に考える金融機関です。

Well-Being

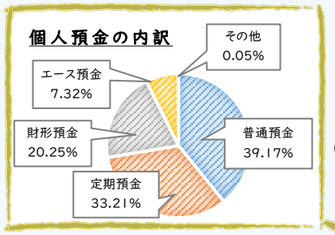
静岡ろうきんの概況 （2026年9月末）

- ●本店所在地　静岡市葵区黒金町5番地の1
- ●職員数　667人
- ●創立　1953年3月1日
- ●店舗数　26店舗
  ※インターネット静岡支店を含みます。

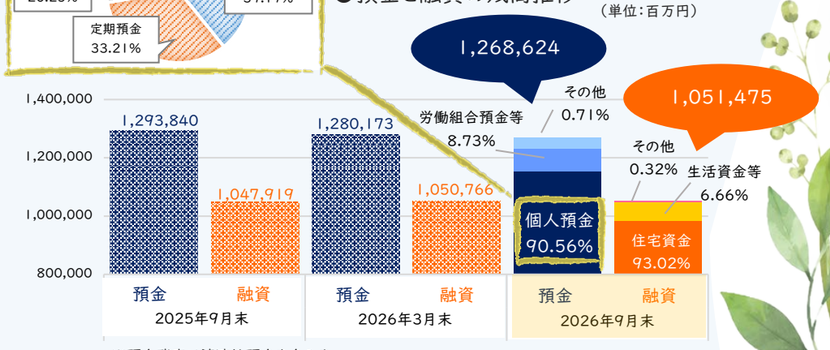
はたらく人とそのご家族からのご預金とご融資の利用状況

預金残高は、期首から115億48百万円減少（除く公金等：119億53百万円減少）し1兆2,686億24百万円に、融資残高は、期首から7億8百万円増加し、1兆514億75百万円になりました。

はたらく人とそのご家族を中心とする個人預金の内訳は6割超が定期性預金と、多くの方にライフイベントの備えとしてご利用いただいており、マイホームやマイカーなどはたらく仲間やそのご家族へのご融資へつながっています。



●預金と融資の残高推移



※預金残高は譲渡性預金を含みます

ろうきんでは、家計収支に変化が生じたお客様にも生涯にわたって安心して生活いただくため、当金庫のローンをお借入中にご退職・ご転職された方などを対象に、ライフプランシミュレーションによる家計診断や、過度に借入に依存しないための貯蓄プランのアドバイスなど、“お客様を守る（破綻させない）取組み”を実施しています。

グッドマネーの循環

はたらく人一人ひとりからのご預金が、家を建てるため、子どもの進学のため、家計を見直すためなど、はたらく仲間の必要資金としてつながる**ろうきんだからこそ**の「助け合い」による資金の流れを、静岡ろうきんでは**「グッドマネーの循環」**と呼んでいます。この循環を通じて生まれた利益はより良いサービス提供のほか、様々な社会貢献活動にも使われています。



ろうきんの成り立ち、「グッドマネーの循環」についての動画はこちら

会員の状況

会員へ還元する配当金は、福利共済活動の充実など、はたらく人とそのご家族の生活を豊かにするために役立てられています。

- ●団体会員数　2,158会員
- ●出資金　38億円
- ●間接構成員数　579,837人

2026年度　会員への還元	
◇出資配当金	（出資に対する還元）1億14百万円
◇利用配当金	（ろうきん利用に対する還元）2億79百万円

損益の状況

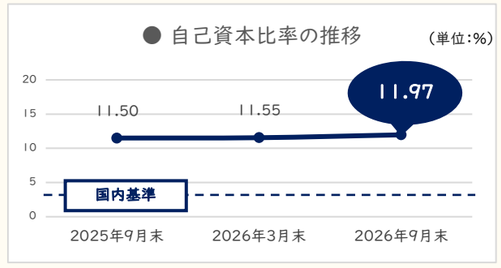
2026年9月末の当期純利益は16億33百万円（前年同期15億64百万円）となりました。

（単位：百万円）

	2026年9月末	2025年9月末	増減
業務純益	1,995	1,974	21
実質業務純益	1,998	1,988	9
コア業務純益	2,590	1,988	601
コア業務純益（投資信託解約損益を除く）	2,590	1,988	601
経常利益	2,211	2,122	88
当期純利益	1,633	1,564	68

自己資本比率の状況

自己資本比率は、11.97%となり、国内基準の最低所要自己資本比率である4%を上回る水準を維持しています。



社会貢献活動への取組み　～持続可能な地域社会の実現に向けて～

ろうきんでは、地域のために活動する団体へお客様のご利用に応じた寄付やお客様のRポ（アルポ）による寄付を実施しているほか、静岡県内の県立特別支援学校やこども食堂への寄贈、職員による地域のNPO等へのボランティア参加、全国ろうきん『働く人と子どもの明日を応援プロジェクト』による支援金交付等(※)に取組んでいます。

また、自治体が設置する「消費者安全確保地域協議会」や「高齢者等の見守りネットワーク」へ参画し、お客様の来店時や職員の自宅訪問時に異変を発見した際は消費生活センター等へつなぐなど、安心・安全な地域社会づくりに寄与したほか、森林資源の循環利用や木材産業の活性化を通じた地域貢献を目的として、静岡県と県産木材の利用促進に向けた「（静岡県）建築物木材利用促進協定」を締結しました。

2026年度 社会貢献活動　取組み先	寄付・寄贈	職員によるボランティア
静岡県立特別支援学校（ロッキーブック）	262冊（25校）	
静岡県地球温暖化防止活動推進センター		6名
ホスピタルアートプロジェクトしずおか		4名
フードバンクふじのくに		4名
静岡県下こども食堂（クリスマスプレゼント）	下期実施予定	
オールしずおかベストコミュニティ		
静岡ろうきん子ども未来財団（Rポ ポイント）		
静岡県グリーンバンク		






「(一財)静岡ろうきん子ども未来財団」

では、会員や自立支援機関と協働して生活困窮子育て世帯に向けた支援に取組んでいます。

(※)2026年度 働く人と子どもの明日を応援プロジェクト 寄付先団体	寄付
静岡ろうきん子ども未来財団	1,000,000円
（浅羽・周南）寺子屋	400,000円
フリースペース・うぇるびー	400,000円
あなたの居場所ルクラ	400,000円

ご利用に応じた寄付

各種ローンや財形・エース預金等の新規ご利用に応じた寄付のほか、定期預金の利息の一部を災害復興支援につなげる、災害復興応援定期「きぼうのあかり」による寄付があります。





2026年度 災害復興応援定期「きぼうのあかり」寄付先	寄付
日本赤十字社静岡県支部	
赤十字活動資金	227,785円
令和6年能登半島地震災害義援金	113,893円
令和6年能登半島大雨災害義援金	113,892円
静岡県ボランティア協会	
災害時のボランティア受け入れ活動資金	455,570円

（単位：百万円、%）

自己資本の構成に関する主な開示事項		2026年9月末（概算値）	2026年3月末
コア資本に係る基礎項目の額	(イ)	92,784	91,150
コア資本に係る調整項目の額	(ロ)	13	19
自己資本の額（(イ)－(ロ)）	(ハ)	92,771	91,131
リスク・アセット等の額の合計額	(ニ)	774,786	788,414
自己資本比率（国内基準）	(ハ)／(ニ)	11.97%	11.55%
定量的な開示事項		**2026年9月末（概算値）**	**2026年3月末**
信用リスクに対する所要自己資本の額		30,118	30,663
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額		873	873
単体総所要自己資本額等		30,991	31,536

（注）
労働金庫は9月期決算を法定されておりませんが、当金庫は内部規程に基づき3月末決算に準じた仮決算を行っております。上記2026年9月末の自己資本比率は、この仮決算結果に基づいて算定した概算値です。

貸借対照表

（単位：百万円）

科目	2026年9月末	2025年9月末
（資産の部）		
現金	5,321	6,063
預け金	204,963	252,185
有価証券	93,077	106,685
貸出金	1,051,475	1,047,919
手形貸付	5,634	7,693
証書貸付	1,037,956	1,031,776
当座貸越	7,883	8,448
その他資産	12,022	11,924
有形固定資産	5,929	5,855
無形固定資産	19	21
前払年金費用	－	－
繰延税金資産	6,141	4,531
債務保証見返	364	446
貸倒引当金	△ 37	△ 48
（うち個別貸倒引当金）	－	－
資産の部合計	1,379,276	1,435,584
（負債の部）		
預金積金	1,245,255	1,270,241
普通預金	478,269	482,739
定期預金	765,030	786,192
定期積金	－	－
その他の預金	1,955	1,309
譲渡性預金	23,369	23,598
借用金	24,700	54,125
その他負債	4,058	2,941
代理業務勘定	－	－
賞与引当金	404	387
退職給付引当金	1,543	1,964
役員退職慰労引当金	60	61
その他の引当金	－	1
債務保証	364	446
負債の部合計	1,299,756	1,353,768
（純資産の部）		
出資金	3,806	3,810
利益剰余金	88,941	86,813
処分未済持分	△ 0	△ 0
会員勘定合計	92,747	90,623
その他有価証券評価差額金	△ 13,227	△ 8,806
繰延ヘッジ損益	－	－
評価・換算差額等合計	△ 13,227	△ 8,806
純資産の部合計	79,520	81,816
負債及び純資産の部合計	1,379,276	1,435,584

損益計算書

（単位：百万円）

科目	2026年4月1日から2026年9月30日まで	2025年4月1日から2025年9月30日まで
経常収益	11,030	9,395
資金運用収益	9,261	7,993
役務取引等収益	339	329
その他業務収益	1,428	1,072
その他経常収益	0	0
経常費用	8,818	7,273
資金調達費用	1,828	1,069
役務取引等費用	2,023	1,975
その他業務費用	593	0
経費	4,361	4,206
その他経常費用	11	20
経常利益	2,211	2,122
特別利益	－	－
特別損失	0	0
税引前当期純利益	2,210	2,122
法人税、住民税及び事業税	490	509
法人税等調整額	86	48
当期純利益	1,633	1,564

債権管理の状況

総与信残高に占める労働金庫法及び金融再生法ベースの債権区分による開示債権の割合は0.49%となっており、担保や保証機関の保証、貸倒引当金を引き当てることにより債権保全を図っています。

●労働金庫法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律ベースの債権区分による状況

（単位：百万円、%）

債権区分	2026年9月末	2026年3月末	2025年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,179	2,183	1,467
危険債権	2,815	2,599	2,829
要管理債権	127	27	29
三月以上延滞債権	127	27	29
貸出条件緩和債権	－	－	－
小計（A）	(5,121)	4,810	(4,325)
正常債権（B）	1,047,578	1,047,134	1,044,808
総与信残高（C）＝（A）＋（B）	1,052,699	1,051,944	1,049,133
総与信残高に占める割合（A）／（C）（%）	0.49%	0.46%	0.41%

【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】
破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれに準ずる債権
【危険債権】
債務者が経営破綻の状態には至っていないものの、財政状態および経営成績が悪化して契約に従った債権の元本の回収と利息の受取りができない可能性が高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権
【要管理債権】
上記の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と「危険債権」を除いた「三月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」の合計

有価証券の時価情報

●売買目的有価証券

保有しておりません。

●満期保有目的の債券

保有しておりません。

●子会社・子法人等株式及び関連法人等株式

保有しておりません。

●その他有価証券

（単位：百万円）

種類	2026年9月末			2026年3月末			2025年9月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
債券	85,530	103,447	△ 17,916	93,468	108,999	△ 15,530	98,435	110,355	△ 11,920
国債	12,486	16,042	△ 3,556	12,330	15,238	△ 2,908	11,722	13,840	△ 2,117
地方債	17,244	21,476	△ 4,232	18,206	21,728	△ 3,522	19,642	22,379	△ 2,737
社債	55,799	65,928	△ 10,128	62,931	72,031	△ 9,100	67,070	74,135	△ 7,065
その他	7,540	8,000	△ 459	8,012	8,440	△ 427	8,243	8,557	△ 314
合計	93,070	111,447	△ 18,376	101,480	117,439	△ 15,958	106,678	118,913	△ 12,235

（注）
1.金額は決算、仮決算後（償却後）の計数です。
2.単位未満を四捨五入しています。
3.9月末数値はいずれも概算値です。

●市場価格のない株式等及び組合出資金の主な内容及び貸借対照表計上額

（単位：百万円）

種類	2026年9月末	2026年3月末	2025年9月末
子会社・子法人等株式	—	—	—
関連法人等株式	—	—	—
非上場株式	6	6	6
合計	6	6	6

（注）
貸借対照表の「その他資産」科目に「労働金庫連合会出資金」9,500百万円を計上しております。

（注）
1.貸借対照表計上額は、2026年9月末における市場価格等に基づく時価により計上したものです。
2.社債には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。
3.市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

表示方法等のご案内

・各表に表示した金額単位未満の端数を切り捨てて記載しています。（ただし、「労働金庫法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律ベースの債権区分による状況」については、金額単位未満を四捨五入しています）
・各表に表示した諸比率は小数点第3位を切り捨てて第2位までを記載しています。
・小計・合計等の合算は、円単位まで算出し、金額単位未満を切り捨てて記載しています。したがって、内訳の合計と小計欄・合計欄の金額が一致しない場合があります。
・金額・比率とも該当数値がない場合は「－」、該当数値はあるものの表示単位に満たない場合は「0」で表示しています。
・当金庫では、9月期決算は法定されていないため、会計監査人監査の対象となっておりません。表示の計算値等は、内部規程に基づき3月期決算に準じて算出しています。

静岡県労働金庫
〒420-0851
静岡市葵区黒金町5番地の1
TEL
(054)221-6100
ホームページ
https://shizuoka.rokin.or.jp